

徹底的な事業運営の効率化により、中期的にコスト削減に取り組む

- **バックヤードコストの削減** — 現在のコストを2分の1へ —
 - ▶ 将来的な6ブロック各1拠点化を目指した段階的な拠点集約の実施
 - ▶ 業務プロセスの抜本的な見直し及び人材育成によるスキル向上を図り、生産性の向上に取り組む
 - ▶ 徹底したフロースルー化のためのシステム対応

- **設備投資の継続的な抑制** — 設備投資額を3,000億円以下へ —
 - ▶ 徹底した調達コスト低減の取り組み推進
 - ▶ 無派遣工事の拡大による開通コストの効率化
 - ▶ 既存設備の共用化による新規投資の抑制